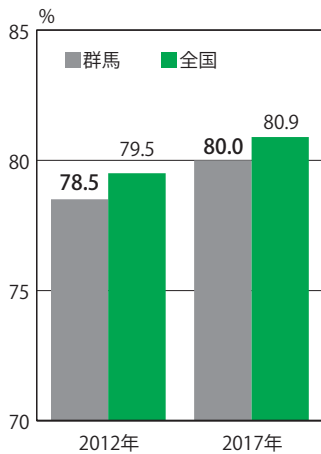


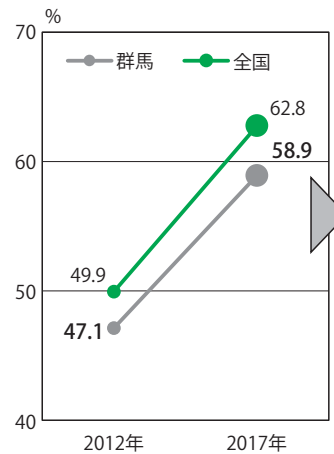
県民の6割が毎日インターネットを利用

- 総務省の通信利用動向調査によると、群馬県民のうちパソコンやスマートフォンなどで「インターネットを利用している人」は、2017年時点で80.0%と、12年からはわずかな上昇（+1.5ポイント）にとどまった（図表1）。
- 一方、インターネットの利用頻度で見ると、「毎日利用している人」が58.9%と、12年の47.1%から大幅に上昇している（図表2-①）。全国（62.8%）と比べると、群馬は「毎日利用している人」の割合が低い。都道府県別にみると、東京をはじめ、神奈川、大阪などの都市部でこの割合が高く、群馬は全国20位であった（図表2-②）。
- 利用している機能・サービスをみると、全国、群馬ともに「電子メールの送受信」「天気予報の利用」「地図・交通情報の提供サービス」など、無料で気軽に利用できるコミュニケーションや情報入手が主だった（図表3）。全国と比べると、群馬では、まだ多くの機能・サービスで利用率が低い、「オンラインゲームの利用」では高い。これには、続々と登場するオンラインゲームの目新しさと、新しいもの好きな県民性とのマッチングの良さが影響していると考えられる。

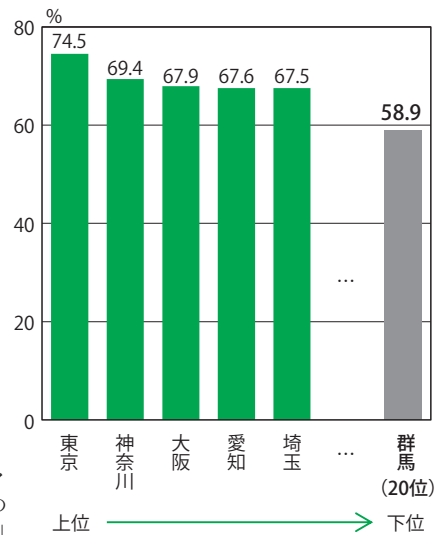
図表1
インターネットを利用している人の割合



図表2-①
毎日インターネットを利用している人の割合



図表2-②
毎日インターネットを利用している人の割合（都道府県別）



注：毎日利用している人の割合は、「インターネットを利用している人の割合」×「インターネットを利用している人のうち、少なくとも1日1回は利用している人の割合」で算出した（2012年は「家庭内からの利用者」と「家庭外からの利用者」に分けて公表されている調査結果を合算して算出）。

図表3 インターネットで利用している機能・サービス

	群馬	全国	群馬-全国
電子メールの送受信	74.4	80.2	▲5.8
天気予報の利用(無料のもの)	59.2	65.8	▲6.6
地図・交通情報の提供サービス(無料のもの)	56.4	63.4	▲7.0
無料通話アプリやボイスチャットの利用	54.4	55.4	▲1.0
ソーシャルネットワークワーキングサービスの利用	54.2	54.7	▲0.4
ニュースサイトの利用	54.0	57.6	▲3.6
動画投稿・共有サイトの利用	53.6	53.1	0.5
商品・サービスの購入・取引(計)	45.6	51.7	▲6.1
ホームページ・ブログの開設・更新又は閲覧、書き込み	39.7	39.0	0.7
オンラインゲームの利用	34.3	28.7	5.6

資料：いずれも、総務省「通信利用動向調査」をもとに群馬経済研究所で作成

【一口メモ】

掲載のデータは、総務省が実施した「通信利用動向調査」による、6歳以上の人のインターネットの利用状況を示したものである。

本稿では、無回答を除いて再計算したデータを掲載している。

(担当：樹下芳久)